

## 第7講 人口統計の調べかた

田中重人 (東北大学文学部教授)

### 1 人口統計

#### 1.1 「人口動態調査」(または「人口動態統計」) について

政府に提出される各種の届出(出生届、死亡届、転出・転入届、出入国管理、婚姻届、離婚届……)にもとづいて集計・公表される。官庁の日常的な業務のなかで出てくるデータを集計したものであるため、「業務統計」と呼ばれ、統計のために調査をおこなう「調査統計」と区別される。

#### 1.2 国籍のあつかい

「国勢調査」は、国籍にかかわらず「日本に常住する者」全員を対象とした調査であり、基本的には全員分の人口データが集計されている。特に必要がある場合には、「外国人」と「日本人」を別に集計した表もある。

これに対して、「人口動態統計」で計算されている各種の人口指標は、基本的に「日本に居住する日本人」についてのものである。「政府統計の総合窓口」(e-Stat)では、外国人のデータ「別表」の「日本における外国人」にまとめられている。

### 2 出生力の統計

#### 2.1 年齢別(特殊)出生率とその合計

(女性)年齢別出生率:  $x$ 歳の母親からの出生数 / 10月1日の $x$ 歳女性人口

完結出生力(CFR): 特定の出生コーホートについての、各年齢時の年齢別出生率の合計

合計(特殊)出生率(TFR): 特定の1年間についての、年齢別出生率の合計

長期間にわたって出生行動が安定的であれば、CFR (complete fertility rate) と TFR (total fertility rate) は一致する。

#### 2.2 e-Stat の人口統計情報

- 人口動態調査 出生 表7「出生数, 嫡出子 - 嫡出でない子・性・出生順位・母の年齢(各歳)別」<<https://www.e-stat.go.jp/dbview?sid=0003411633>>
- 2019年10月1日現在人口推計 表1「年齢(各歳), 男女別人口及び人口性比 - 総人口, 日本人人口」<<https://www.e-stat.go.jp/dbview?sid=0003459018>>

### 3 宿題

追加資料をみて、この100年間の日本社会の変化について考える(提出不要)。

### 文献

別府 志海 (2020) 「全国人口の再生産に関する主要指標: 2019年」『人口問題研究』76(4): 557-572. <<https://www.ipss.go.jp/syoushika/bunken/data/pdf/20760408.pdf>>